

平成 23 年 7 月 27 日

関係各位

夕張映画祭 2011 ACG 部門
実行委員長 高 秀蘭
ゼネラルプロデューサー兼事務局長 額賀 剛治

「夕張映画祭 2011 ACG 部門 COOLCHINA in JAPAN のご報告」

＜CHINA COMIC AWARD＞審査結果及び
＜JA 夕張・中国研修生向け特別上映会＞について

謹啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のご厚情を賜り、ありがたく御礼申し上げます。

2010 年より、これまでの「夕張国際学生映画祭」から発展し、＜次世代を担うヤングクリエイターの発掘と育成＞を目標として開催された＜夕張映画祭 2011＞は、＜COOLJAPAN×COOLCHINA＞をテーマに、夕張での＜COOLCHINA in JAPAN＞として、平成 23 年 7 月 24 日に実施されましたので、ご報告を申し上げます。

また実施に先立ちまして 2011 年 7 月 23 日には、本年 2 月より JA 夕張のメロン農家で農業研修を受けていらっしゃる中国農業研修生総勢 58 名向けに、JA 夕張様内会議室で特別上映会を実施し、中国アニメの母国語の上映で、久しぶりに母国を楽しんで頂きました。

また 24 日の「夕張映画祭 2011 ACG 部門 COOLCHINA in JAPAN」におきましては、中国オリジナルアニメの最高収益をあげた、＜喜羊羊与灰太狼＞（シーヤンヤンとホイタイラン）の日本初上映を含む、中国オリジナルアニメ全 12 作品の上映を行いました。また、なかでも観客からとても反響の大きかった中国アニメ 2 作品に対して、このたび特別に「夕張オーディエンス賞」を授与させて頂きました。

また同時に開催された、中国人漫画家によるコミックの秀作を決定する「CHINA COMIC AWARD」は、中国全土からの応募に対して中国国内選考を経て、応募者 55 名・応募作品数 1,465 作品がノミネートされ、入賞 10 作品と GP を含む各賞を選考到しましたのでここにご報告申し上げます。

末筆ながら、皆様の益々のご隆盛を心より祈念しております。

謹白

記

下記の通りご報告いたします。

- 事業名：夕張映画祭 2011 ACG 部門 COOLCHINA in JAPAN
<http://www.yubarifilm.com/2011/>
- 開催目的：テーマ＜COOLJAPAN×COOLCHINA＞
日本の誇るべき ACG コンテンツ（アニメ関連：アニメ、コミック、ゲーム）を中心とした、中国との文化経済交流を目指す。
- 開催日時：2010年7月24日（土） 14：00～
- 開催場所：ホテルシュールパロ
（〒068-0403 北海道夕張市本町 2-216 / TEL：0123-52-2400）

- 主催：夕張映画祭 2011 実行委員会
- 共催：一般社団法人日中アニメ産業連合会
- 実行委員：実行委員長 高 秀蘭（映画プロデューサー）
- 副実行委員長：中川 幸司（一般社団法人日中アニメ産業連合会理事長）
林恵春（中国 清華大学教授／中日動漫産業連合会 理事長）
- 実行委員：太田雅人（株式会社 GETT 代表取締役／JCF 学生映画祭ファウンダー）
- ゼネラルプロデューサー：額賀 剛治（COOLJAPAN 株式会社代表取締役）
- 顧問：望月 三起也（漫画家）
石川 光久（株式会社プロダクション・アイジー代表取締役社長）
和泉 将一（マッドハウス北京 総経理）
広川 ひろし（株式会社ダイナモピクチャーズ代表取締役）
- 企画・製作：夕張映画社 by COOLJAPAN 株式会社
- 制作・運営：夕張映画祭 2011 運営事務局
- 協力：NEWWAVE／ライフエンタテインメント／PHUUK／JCF 学生映画祭／JSTARS／
OverDriveDesign／CNBroadcasting／パラボリック・ラボラトリ／Thanks
Lab.EVANS／SHOWMAN'S／フライハイワークス／夕張リゾート／JA 夕張
- 後援団体：外務省／観光庁／北海道教育委員会／毎日新聞北海道支社／夕張タイムス／北海道放送／北海道テレビ放送／北海道文化放送／札幌テレビ放送／FM ノースウェーブ／5L／CampusNavi／Camjam
- 公認作品受付団体：马多浩斯（北京）影视策划有限公司／香港动漫协会／北京智源翰博管理咨询有限公司／北京漫巢文化产业有限公司／河北东正辉煌文化传媒有限公司

- 行事内容：①中国アニメの招待作品上映 及び審査
 - ②中国アニメの特別招待作品上映
 - ③CHINA COMIC AWARD／中国人クリエイターによるイラスト・コミック等の展示及び審査

●入 場 料：無料

■イベント内容詳細

●中国アニメの招待作品上映及び審査（上映数：11 作品）

- ①「寻找幸福的地铁（幸福探求列車）」監督：陈格雷
- ②「泡芙小姐的沙漏（パフっ娘の砂時計）」監督：皮三
- ③「哆唻幻想曲（悪寒ファンタジア）」監督：皮三
- ④「小米的森林（コメッコの森）」監督：不思凡
- ⑤「都是因为你爸（みんなあなたのパパのせい）」監督：赵希哲
- ⑥「藏在树后的小熊（熊さんと風船）」監督：陈菲仪
- ⑦「Circle of Life」監督：朱菁
- ⑧「刺痛我（痛み）」監督：刘健
- ⑨「诺诺森林（ノーノーの森）」監督：徐士安
- ⑩「秦时明月（秦朝の輝く月）」監督：沈乐平
- ⑪「闯堂兔（闖堂ウサギ）」製作：武汉玛雅动漫有限公司

※上記 11 作品のなかから、「夕張オーディエンス賞」として 2 作品が表彰されました。

■夕張オーディエンス賞

「秦时明月（秦朝の輝く月）」監督：沈乐平



あらすじ

秦の始皇帝が六ノ国を統一し、中国初の帝政を開始した時期から楚の霸王項羽によって落城させられ滅亡するときまでの 30 年を描いています。作中では、各種の民間伝承的な歴史雑話が織り交ぜられ、現代中国にも深く影響を与えた歴史的人物などが横断的に登場し、伝承の中華古代文化が激しく折り混ざり合い、時代の大転換となる大戦争のシーンも登場します。大変革の時代の中、少年が平民の身分からたちあがっていく過程では、横暴な政権や、邪悪な敵、友情、愛情など悲喜こもごもの場面が多彩に表現されています。

監督紹介：沈楽平

玄机テクノロジー総経理。オリジナルアニメ制作監督、編集、プロデューサー。杭州アニメ協会副会長。2009年広電総局全国十大優秀アニメ作家。2010年『添加アニメ風雲榜』中国年間新人 CEO 一位に選出。2010年、浙江省十大文化新人ビジネスパーソンに選出。2009年、杭州市文化芸術超優秀貢献賞受賞。2008年、杭州市成績超優秀テクノロジー賞受賞。

「刺痛我（痛み）」監督：刘健



あらすじ

2008年末、世界金融危機に直面した中国の加工業者は一夜にして倒産に瀕した。若手サラリーマンの小張もまた仕事を失い、さらに雲露スーパーの警備員に万引きと間違えられ叩かれる始末であった。途方に暮れた小張は街で仕事を見つけることを諦め、ついに農村にもどることを決意するが・・・。

監督：劉健

1969年、中国江蘇省出身。1993年、南京芸術学院中国画専攻卒業。2007年、楽無変アニメーションファクトリー創設。2004年、ニューヨークにて **between past and future NEW PHOTOGRAPHY AND VIDEO FROM CHINA**。2005年、365集の動画『虫虫』（広電総局2005年第一回優秀国産アニメ）編集、監督。2008年、ASIAGRAPH2008講演『中国アニメ新世代—劉健監督が描く中国現代社会』。2008年、第12回オランダ国際アニメ映画フェスティバル審査員。

●中国アニメの特別招待作品上映（上映数：1作品）

喜羊羊与灰太狼（シーヤンヤンとホイタイラン）製作：広東原創動力文化傳播有限公司

●CHINA COMIC AWARD／中国人クリエイターによるイラスト・コミック等の展示及び審査（参加者数：55名）

グランプリ：黄嘉伟（27歳）「AMOUR À MORT」



三期完了の幻想短篇ストーリー。フランスの脚本家との共著「ZARA」は第三回日本国際漫画大賞銀賞を受け、2011年8月に出版される。

準グランプリ：王偉（55歳）「赤山・竜」



中国アーティスト協会遼寧分会会員、中国絵物語研究会、中国アニメ学会会員。スウェーデン国際芸術協会 Drakabyssset 会員。北京大学文化産業研究院研究員、杭州アニメ映画際ビューティフルモンキー・プライズの審査員、雑誌「幻想アート」総企画者、アート監督。北京大学ソフト及びマイクロ電子学院デジタルアート学部の教授であり、中国のアニメ画、絵物語、油絵におけるベテランアーティストでもある。アニメ映画分野では前期のデザイン及び映画製品の研究開発に独自のかつ綿密な研究を続け、卓越した業績を収めている、中国前期アニメの高名なデザイナーである。そして中央テレビの大型アニメーションのシナリオ、キャラクター、情景シーンの設計に影響を与えている。一方、絵物語の分野でも多大な成果をも収めている。三十冊あまりの作品が国家刊行物「絵物語新聞」に発表され、更に、百冊あまりの絵物語作品がニュージーランド、香港、マカオ、台湾などの刊行物及び雑誌に掲載された。1991年、「黒槍王」が中国絵物語第二回ゴールデンリング・アワードを受賞、授賞大会が人民大会堂で催された。2002年、中国美術館「中国絵物語成果」展覧会で、「野大嫂」が出品された。

準グランプリ：沈揚（27歳／江蘇省無錫出身）「薄姫」



2006年江南大学設計学院ビジョンコミュニケーション学部卒業。いままで挿絵創作に従事し、中国、台湾及び東南アジア区域のいくつかの出版社、雑誌刊行社と合作した。2010年11月、フランスのCorbeil-Essonnes 漫画際の展覧会及び国内各地のアニメ漫画祭、展覧会及び私人画集サイン会に招待された。2008年、「第四回金竜賞の挿絵最高賞」を獲得。国内新古典主義の人気挿絵家。繊細な風格、華美な古典情趣を以って読者で大ヒット。選抜された作品が第一回の中韓漫画展示会に出品され、国内いくつかの刊行物、書籍に表紙や挿絵を創作した。初めての私人画集「青磁」が発売した後好評を受けた。そして、作品は前後第十一回全国美術品展覧会及び一回目の中国アニメアート展示会に入選され、また、第六回中国漫画賞でシングルカラー漫画優秀賞を取った。2011年、国家文化部对外連絡局对外文化交流センターが主催した「在外中国大使館文化センター一回目の中国アニメアート巡回展覧会」に参加。

審査員特別賞：钱好（31歳／江苏出身）「吉祥紋蓮花ビル」



全カラー物語漫画「吉祥紋蓮花ビル」シリーズは推理漫画です。時代背景は中国の古代。主

人公は全シリーズ同じですが、全作内容は違って、そのプロットはたいへん込み入っており、また古代中国の風格とうまく融合されています。

夕張特別賞：龚茜倩（25歳／重慶出身）「Loveinability」



2005年四川美术学院中学校卒。2009年広州美术学院卒。2005年から短篇漫画の創作を開始。

入賞：張曉雨（36歳／貴州省出身）「面人麻生」



中国の西南地域は山に囲まれ地勢は険しい地域。子供が成長する長い時間に、麻生は突然にやってきて、突然に去っていった。子供達はいつまでも麻生を忘れられない。この物語は近代中国西南に住む百姓の伝説の一つである。1995年貴州芸術専門学校卒業。1999年作品『蒂咪』は「文伝カップ」第二回全国漫画コンテスト第三位を獲得。2001年作品『飛ぶ』は第

三回全国漫画コンテスト中編トップ賞および優秀脚本賞、同じ年、中日国交記念漫画交流優秀賞を獲得した。2004年作品『神聖な夢』は国際コミックコンテスト“金龍賞”銀賞を獲得。2005年作品『救助人類』第五回全国漫画コミックトップおよび優秀脚本賞を獲得。2008年『道化師』は第7回全国漫画コンテスト長編トップを獲得した。

入賞：呉洋（24歳／四川省出身）「礼記・礼運」



2004年四川美术学院附属中学校卒業。2007年第四回「杭州国際アニメ映画祭」で入選し、「花間捕魚」「酒泉」「盗宝」がアニメ映画祭に入選。2008年ショートアニメ「夢」が2008年度「WACOM デジタル奨学金」を獲得。2008年中央美术学院卒業。2009年作品「四霊」が「第十回全国美術品展覧会」に入選。2009年作品「四霊」シリーズが第一回中国アニメ映画アート展示会に入選した。2011年イーブック「尋霊」がアップル社の発布された唯一の「最高ユーザー体験審査委員会特別賞」を獲得。2011年「踏蓮適星」原稿が中国国際アニメ映画祭名漫画作品展示会の漫画競売会作品集に入選した。2011年「四霊」がドイツのベルリンに行われた「中国陝西アニメ漫画作品展覧会」に選抜推薦された。

入賞：豊風（21歳／海宁出身）



現在中国美术学院三年生。2006年から、絵本とイラストの創作を始める。2009年及び2010年の金龍賞学園新星賞受賞。

入賞：徐天華（24歳／山東省青島市出身）



2009年中央美术学院設計学院卒業。

入賞：张旺（34歳／天津出身）



1995年南開大学東方文化芸術学部入学、中国画專業本科を専攻。1997年同校中国言語文学学科漢語言文学を追加専攻。2003年10月、天津大学の映像、ビジュアル学院にて映像学科の教師になる。2006年4月、南開大学ソフトウェア学院の教師になる。2010年7月、南開大学文学院芸術デザイン学部の教師になる。CG作品《牛头》が《EXPOSE 2》にて入選。CG作品《聊斋补缺，幻化世界》が“アジア動漫作品展”にて、個人最優秀賞受賞。CG作品《聊斋补缺，幻化世界》が第十回全国美展にて入賞。CG作品《判官》がWACOM教程大会にて一等獎を受賞。CG作品《龙之为物》がドイツANIMAGOデジタル芸術祭にて、一等賞を獲得。CG作品《哪吒闹海》が、天津市トラベル記念デザイン会にて、二等賞を獲得。CG作品《西游记组画》が全国第一回動漫芸術展にて入賞。

■当日様子

1. 会場入り口



2. 主催者挨拶





3. 会場内の様子





■延来場者人数：72名

■事業成果報告：当日は、夕張市民のみならず、ホテルに宿泊されている中国人観光客や、JA夕張市に農業研修に来られている中国人の方々など、実に幅広い層の方に中国アニメの楽しさをご堪能いただきました。次年度以降も夕張の地でイベント開催を継続して行っていく予定です。

以上